

広報

おばま

5

May . 2019
No.785

「夢、無限大」感動おばま

耕すこと^{ひら}で、未来を拓く

特集

みんなで考え、みんなで守る

農業・農村の未来

対策 豊かな農業・農村を守るためには

豊かな農業・農村を守るためには、実際に農作業などに携わる「担い手」の確保と、農用地や水路などの「地域資源」の管理を両立することが重要です。

担い手の確保

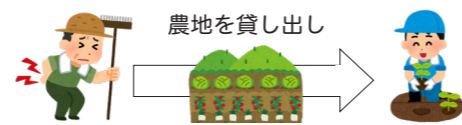
地域農業の担い手の確保のため、市では、農林水産省が定める制度に基づいた「認定農業者」(※1)や「認定新規就農者」(※2)を認定し支援しているほか、集落単位で共同で農業生産に取り組む「集落営農組織」の結成や法人化などについてもサポートを行っています。

これらの農業者や営農組織は、地域における担い手の中心的な存在として、市内各地で活躍しています。

- ※1 認定農業者=市長が認定した、経営改善に取り組む農業者
- ※2 認定新規就農者=市長が認定した、新たに営農しようとする、または経営開始から5年以内の農業者

しかし、担い手の高齢化や後継者不足などの問題は深刻で、今後、農業を続けられなくなる人がますます増えることが予想されます。そのため、農業をリタイアした人の農地を公的機関である「農地中間管理機構」を通じて担い手に貸し出すことが、地域農業を将来にわたって継続していく上で重要となっています。

この貸し出しは、農地に対する担い手確保はもちろん、農地の集約による作物生産コストの削減や、災害防止などの多様な機能の維持にもつながります。



地域資源の管理

農用地や水路、農道などの「地域資源」は、適切に管理することで、美しい景観の保持、文化の伝承、洪水や土砂災害の防止などといった、農業・農村の「多面的機能」を発揮します。

これまで、多くの地域では、耕作者が各々の農地周りにおいて地域資源の管理を行うことで多面的機能を維持してきました。

一方で、農地中間管理機構を通じて担い手への農地集積が進んだ地域では、農地を持ちながら農業を

しない人が増え、農業・農村への関心が低下したことで、地域資源を適切に管理できなくなることが新たな課題となっています。

そこで、農地周辺の草刈りや水路の泥上げなどの管理活動について、地域全体で行う体制の構築が求められています。

これらの地域全体で地域資源を守る活動を行う団体は、「多面的機能支払交付金事業」による公的支援を受けることができます。



農林水産課
みやもと 宮本主査(写真左)
ふじた 藤田主査(写真右)

農業・農村を守るため、私たちもお手伝いします！

農林水産課では、地域農業・農村を守る体制づくりを支援しています。

担い手や地域資源管理の状況は各地で異なりますが、今後も地域を守っていくためには、地域全体で定期的に話し合い、課題を共有し、

改善していく体制づくりが重要です。

お住まいの地域でも、ぜひこうした体制づくりに取り組んでいただき、お困りのことがあればいつでも農林水産課へご相談ください。

みんなで考え、みんなで守る

特集 農業・農村の未来

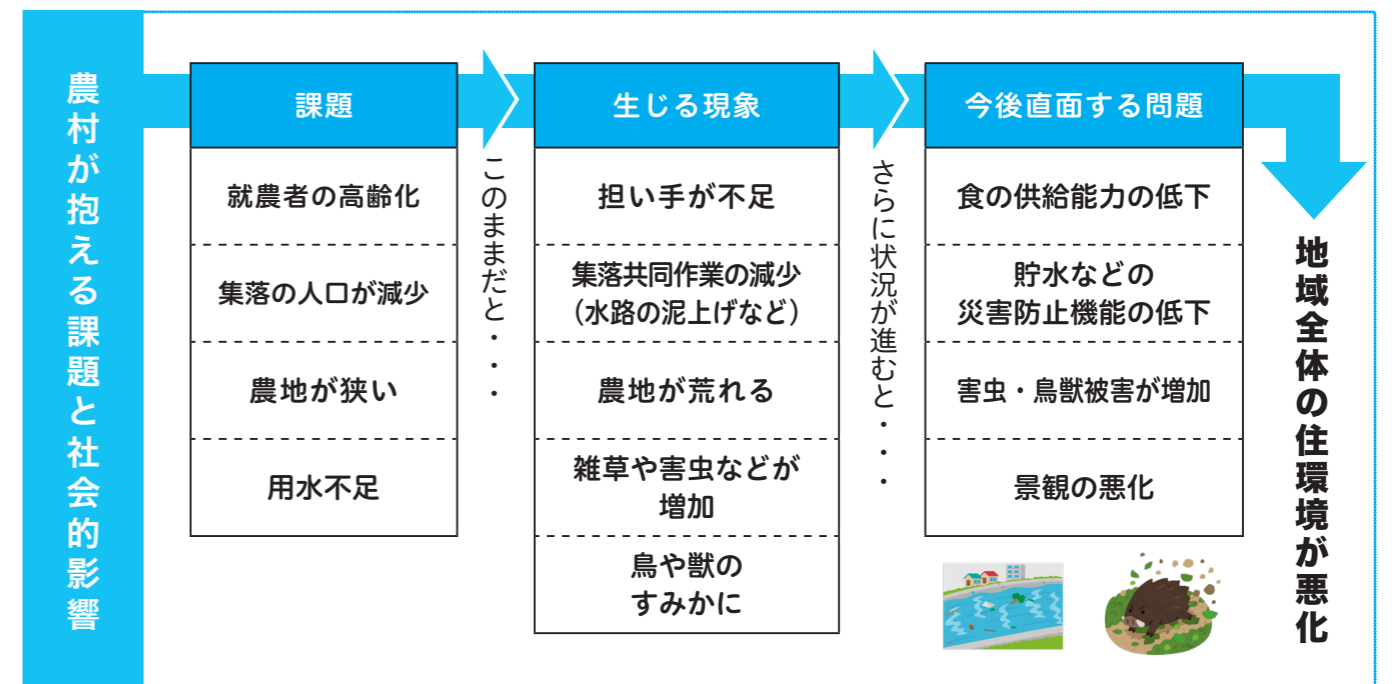
■問い合わせ 農林水産課 ☎ 64・6022

農業の課題は、社会全体の課題

「食を活かしたまちづくり」を推進する小浜市において、その食を支えているのは、市内各地の美しい農山漁村です。その中でも、農村の基盤となるのは「農地」ですが、適正に管理された農地は、単に「食料を生産する場」以外にも、さまざまな機能を併せ持っています。

例えば、雨水を一時的に農地に貯めることで、川の水位の上昇を緩やかにして、下流における市街地の浸水防止に役立つという機能があります。つまり、農地が荒れたり農業が衰退したりすることは、農村のみならず、社会全体に影響を及ぼす問題です。

このため、農業や農村のあり方について、農業者だけでなく、地域全体、社会全体で考え、守っていくことが重要になってきます。



case2. 田鳥地域

担い手 … 複合タイプ

主に個人で耕作していますが、耕作できなくなった農地は地元住民でつくる任意組織「たがらす我袖倶楽部」が作業を受託し、農地を守っています。

同団体は、海に面した風光明媚な「棚田」の維持管理を行っているほか、耕作以外にイベントなども企画し、内外に魅力をPRしています。



▲風光明媚な景色を生かして、キャンドルイベントなど観光資源としても活用している

地域資源管理 … 複合タイプ

農地の草刈りなどは個人で行っていますが、一部の長大な法面など共有性の高い部分については、地元団体の「田鳥西部農地保全組合」が保全管理を行っています。

また、用水の取水源である貯水タンクについて、地域ぐるみで管理を行っています。



▲環境保全のため、組合員らが法面に防草シートを張る様子



たがらす我袖倶楽部
やましたよしとく
山下善嗣さん
(63歳・田鳥)

市外の担い手を呼び込む仕組みが必要

棚田はその景観から観光地としても好評ですが、地域では営農をやめる人が年々増加しており、景観の保持を含めた地域資源管理や、担い手の確保が今後の課題となっています。

これらの課題の解決のためには、地

元の担い手の育成だけではなく、市外から担い手を呼び込む仕組みの必要性を感じています。例えば、民宿と協力して、都市部の人々が農繁期に民宿に泊まり営農を行うなどといった、受け入れ体制の構築も進めていきたいです。

事例紹介

市内の担い手や地域資源管理の状況

市内の農業における担い手の状況、および地域資源管理の状況は、地域によってさまざまですが、おおむね次の3種類に区分できます。

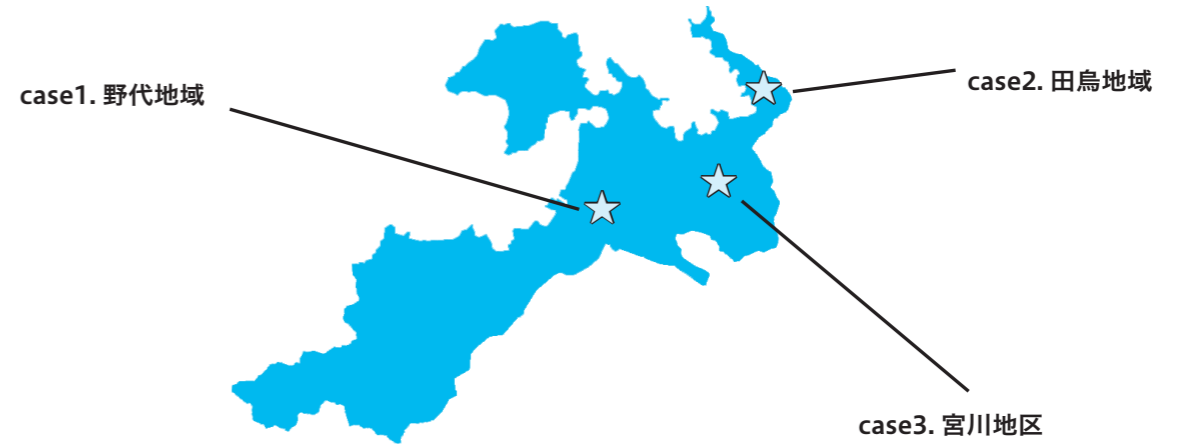
担い手の状況

- ①個人（個別の法人）が営農する「個人タイプ」
- ②集落や地域が共同で行う「集落営農タイプ」
- ③基本的には個人で行うが、一部の農作業などを共同で行う「複合タイプ」

地域資源管理の状況

- ①個人（個別の法人）が管理する「個人タイプ」
- ②集落や地域が共同で行う「地域管理タイプ」
- ③基本的には個人で行うが、個人では難しい一部の管理を共同で行う「複合タイプ」

●ここからは、市内各地で行われている農業の事例と、それぞれの状況を紹介します。



case3. 宮川地区

担い手 … 集落営農タイプ

生産コストを削減し、効率的な農業を実現させるため、平成27年に地域の4つの営農組織が統合し「(株)若狭の恵」を設立しました。

農地中間管理事業を活用し、個人農家との農地の利用調整や農作業受託などを行っています。



▲生産から加工、販売まで一貫して手掛けることで、作物の付加価値向上につなげる

地域資源管理 … 地域管理タイプ

営農支援団体「(一社)宮川グリーンネットワーク」が、地域の非農家を中心に約100人からなる「営農サポーター」を構成し、若狭の恵からの依頼に応じて、農地周りの草刈りを行うなど、地域全体で若狭の恵の営農作業をサポートしています。



▲営農サポーターには地元小学生や老人クラブ会員も登録。地域全体で農業を支える



若狭の恵
まきのやすのぶ
前野恭慶代表取締役
(57歳・加茂)

宮川グリーンネットワーク
みやがわのきん
竹中忠副代表理事
(61歳・加茂)

集落営農のさらに一歩先へ

宮川地区では、平成11年から将来にわたる地域農業の継続を見据えた集落営農に取り組んでおり、現在の若狭の恵にもその長年のノウハウが継承されています。

今後も遊休農地の増加が予想さ

れる中、その活用が課題となりますが、果樹園への転換や観光農園の経営、農業体験の受け入れなど、集落営農からさらに一歩踏み込んださまざまな事業に取り組むことで解決していきたいと考えています。

case1. 野代地域

担い手 … 個人タイプ

個人による営農が地域農業の中心。一部の大型農業用機械は任意組織を作り共同利用しています。

「集落の農地は集落の農家で守る」という意識が高く、将来的には同一作物を栽培する農地の集約（団地化）などに取り組む予定です。



▲トラクターなどの機械の管理を任意組織に委託。耕作は自身や派遣オペレーターが行う

地域資源管理 … 複合タイプ

農地や周辺区画の草刈りなど、多くの農作業・資源管理は個人で行っています。

幹線道路沿いの農地や幹線水路については、地域ぐるみで草刈りや泥上げなどのほか、住民参加による景観植物の植栽などを行っています。



▲個人が所有する幹線道路沿いの農地を利用して、住民らがマリーゴールドを植栽する様子



認定農業者
おかたまさひさ
岡田昌樹さん
(67歳・野代)

野代農地・水・環境保全隊
なかいしむね
仲井宗男代表
(68歳・野代)

10年先の地域農業を考える

今は個人による営農で耕作や地域資源の管理ができていますが、地域の農業者の多くは高齢で、「10年後、20年後に地域の農業が継続できるだろうか」といった不安の声も聞こえてきます。

野代では、こうした声を受けて、地域全体の将来を見据えた話し合いを進めるため、農家組合内に新たな組織をつくり、今後の方針などについて検討を始めたところだ。

身近な外来生物にご注意ください！！

特定外来生物



黄色い花に要注意！

オオキンケイギクの駆除に協力をお願いします

オオキンケイギクは土手や河川、空き地などの開けた場所によく見られます。

日本全国に広く分布しており、非常に強い繁殖力を持つため、地域に本来あった草花が取って代わられるなど、景色や生態系が一変する恐れがあります。

👍 オオキンケイギクの特徴



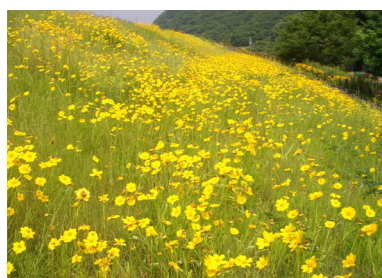
花

橙黄色
5～7月ごろ咲く
直径5～7センチ



葉

葉は下のほうについている。両面に荒い毛がある



全体

高さ30～70センチ
多年生
毒性なし

👍 駆除するには

オオキンケイギクが生えているのを見つけたら、根から引き抜いて乾かした後、種が飛ばないようにしながら、燃やすごみに出してください。

クリーンアップ大作戦や地域ボランティア清掃などでの駆除の相談は、環境衛生課まで問い合わせてください。

👍 他にも・・・

10～11月には、土手や空き地、あぜ道などで「セイタカアワダチソウ」が目立ち始めます。

オオキンケイギク同様に、他の植物を駆逐したり、成長を抑制してしまう外来生物です。

駆除するには、5月～10月ごろに複数回、根から除草することが有効です。



地域の自然はみんなで守ろう！～環境学習で外来生物の駆除を体験～



【写真】今富小学生による外来生物駆除の様子（平成30年6月・南川河川敷）



南川沿いにもオオキンケイギクなどの外来生物が広く生息しており、生態系への悪影響が心配されています。

今富小学校では、昨年4年生が南川の環境について学習するなかで、南川沿いに生息するオオキンケイギクやセイタカアワダチソウの駆除を行いました。

👍 「外来生物」とは？

「外来生物」とは、もともとその地域にいなかったのに、人によって持ち込まれた動物や植物を指します。反対に、以前からその地域に生息する動植物のことを「在来生物」といいます。

国では、在来生物に悪影響を与えるおそれのある外来生物400種余りを「生態系被害防止外来種リスト」にまとめ、公表しています。中でも、特に外来生物法で指定する、飼育や輸入などが規制されているものを「特定外来生物」といいます。

👍 どうやって防ぐ？

外来種の被害を予防するための3原則は、①入れない、②捨てない、③拡げない（増やさない）です。

外来種は私たちの日常生活や社会と密接に関わりのある問題ですので、一人ひとりが外来種について理解を深め、3原則を守って適切に対応することが大切です。

また、外来生物に限らず、生き物を飼育する場合は、責任を持って飼育し、安易に放し飼いをしたり捨てたりしないでください。

👍 市内でもこんな被害が！

市内をはじめ、全国で外来動物による人間生活への被害が報告されています。

アライグマ、ハクビシンなどが家屋へ侵入した、屋根裏にすみ着くなどの被害のほか、少数ながらヌートリアによる稲の食害といった被害も報告されています。

また、市内のヌートリアによる被害は、これまで主に加斗地区から報告が寄せられていましたが、近年は市中心部へも拡大しているようです。

動物による被害に関する相談は、農林水産課 ☎ 64・6024 にご相談ください。

特定外来生物



【アライグマ】

北米原産、体長は42～60センチ。
1977年のペットブームのころに輸入され野生化。
雑食性で、在来生物も食べるため、農作物や養殖魚に被害が出ている。
また、排泄物による汚れや異臭といった家屋への被害や、アライグマ回虫や狂犬病の媒介などの危険がある。



【ヌートリア】

南米原産、体長は50～70センチ。
戦前から戦後にかけて、毛皮の採取を目的に輸入された。
農作物への被害、堤防の強度低下など治水上の問題のほか、水生植物への食害によって生態系全体に被害をおよぼすことも懸念されている。

重点対策外来種※



【ハクビシン】

東南アジアなど原産、体長は40～70センチ。
古くから日本に生息しているが、もとは毛皮用に輸入された外来生物と思われる。
果実を中心とした農作物への被害や、家屋への被害、ダニの発生など、人への健康被害をもたらすことがある。

※「生態系被害防止外来種リスト」における分類のひとつ。甚大な被害が予想され、対策の必要性が高い

【市の組織変更の方針】

北陸新幹線の早期全線開業と敦賀までの延伸を見据えた新たなまちづくりや、「食のまちづくり」の新たな展開による誘客促進や雇用拡大、人口増に向けて、関係機関や庁内部局の連携強化を図るため、室の格上げや、特命部署の設置を行いました（詳細は下記参照）。

今後とも、「小浜を研く」のスローガンのもと、「市民が夢と希望をもって生活できる社会の実現」に向けて、各施策の積極的な推進を図っていきます。

■女性職員の登用

新たに主幹級2人を登用しました。全体の課長補佐職以上の女性職員は32人（115人中）となりました。

■国、県などの人事交流

新たに福井県に2人、県後期高齢者医療広域連合に1人、嶺南広域行政組合に1人、岩手県釜石市に1人、職員を派遣しました。

組織 人事

※係を統括する課長補佐以上を記載。各課次長（特記無し）は課長事務取扱。技幹、館長は課長級。GLはグループリーダーの略

◆総務部◆

●部長 伊須田尚

●課長 山口久範 ●課長補佐 竹浦大輔

【総務課】

●次長 檀野清隆 ●行政GL（兼法務GL、拉致被害者・家族支援GL） 内田靖彦 ●人事・教育GL 畑田康広 ●契約検査GL 兼田清史

【税務課】

●課長 今村昭広 ●徴税GL 河野泰和 ●庶務GL 大山祐子 ●課税GL 大谷拓也

【生活安全課】

●課長 吉岡和広 ●防災GL 小松隆次郎 ●交通・防犯GL 出口寿樹 ●消費生活相談室次長 重田典子

◆企画部◆

●部長 前川昭彦 ●次長 東野克拓

【人口増未来創造課】

●次長 清水淳彦 ●人口増創造GL 佐藤善一 ●企画調整GL 畑田恭央

【北陸新幹線・総合交通推進課】

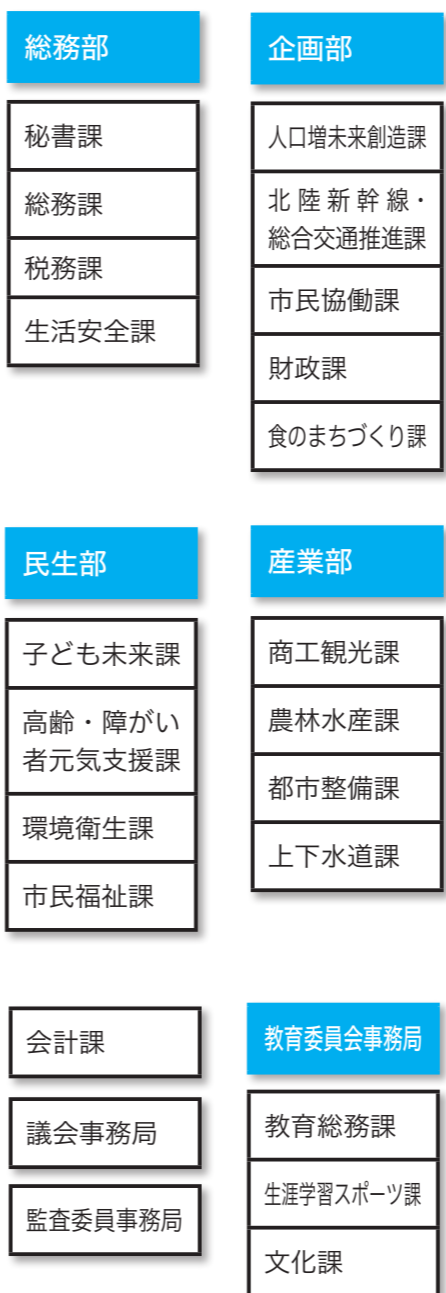
●課長 角野寛 ●課長補佐 松岡靖洋

【市民協働課】

●次長 佐々木宏明 ●広報広聴・情

【主な変更点など】

小浜市機構図 (平成31年4月1日現在)



企画部

【北陸新幹線・総合交通推進課】

北陸新幹線早期全線開業に向けた活動、小浜開業を見据えた「新まちづくり基本構想」の策定などを推進するため、北陸新幹線・総合交通推進室から格上げしました。

産業部

【都市整備課】

近年、各種施設の老朽化が進み、修繕の大幅増加や改修などが見込まれることから、「建築景観グループ」を「営繕グループ」に改め、建築士を増員しました。

【農林水産課】

食と農林水産業による地域内経済循環体制の整備などを推進するため、課内に特命部署「食・地域創生戦略室」を設置しました。また、部署新設にともなって職員が増員されたことを受け、課内の調整・連携強化のため、技幹（課長級）1人を配置しました。

民生部

【高齢・障がい者元気支援課】

乳幼児期から高齢期まで一貫した子育て支援や健康づくり、介護予防事業などの充実を図るとともに、「健康管理センター」のリニューアルを進めるため、「長寿のまちづくりグループ」を「長寿のまちづくり・施設整備グループ」に改め、関係部署の職員を兼務としました。

報統計GL（兼男女共同参画推進GL） 河島三喜子 ●市民協働GL 藤本雅樹

【財政課】

●次長 松見一彦 ●財政・行政改革推進GL 石田一郎 ●管財GL 速水誠智

【食のまちづくり課】

●課長 中田典子 ●食文化館管理運営GL 大山孝幸 ●食のまちづくり推進GL 奥城直喜

◆民生部◆

●部長 岡正人 ●子ども未来課 次長 四方宏和 ●児童保育GL 出口伊男 ●少子化対策・母子福祉GL 水野伸治 ●保健・食の安全GL 大西博美 ●子育て支援センター 園長 吉田めぐみ ●浜っ子こども園長 西川圭子 ●内外海保育園長 畠中洋子 ●国富保育園長 山田陽子 ●宮川保育園長 小林美希 ●松永保育園長 池田裕子 ●遠敷保育園長 車田民江 ●口名田保育園長 野村恵 ●中名田保育園長 大橋敏美 ●加斗保育園長 清水美和

【子ども未来課】

●次長 和久田和典 ●介護保険GL 的場英美 ●長寿のまちづくり・施設整備GL 芝和繁 ●障がい者支援GL 長谷川幸司 ●地域包括支援センター次長 緩詰真由美

【高齢・障がい者元気支援課】

●次長 石田勝一 ●技幹（都市計画・整備担当）、計画・幹線道路GL 田井隆行 ●道路河川管理GL 北村宗之 ●整備GL 茶谷益行 ●営繕GL 中山治和 ●空き家対策GL 野瀬昌寿 ●住宅管理GL

【都市整備課】

●次長 石田勝一 ●技幹（都市計画・整備担当）、計画・幹線道路GL 田井隆行 ●道路河川管理GL 北村宗之 ●整備GL 茶谷益行 ●営繕GL 中山治和 ●空き家対策GL 野瀬昌寿 ●住宅管理GL

【環境衛生課】

●次長 前野浩良 ●衛生・広域化推進GL 重田敬之 ●環境・水保全GL 出口雅浩 ●クリーンセンター次長 上窪弘之

【市民福祉課】

●課長 上野正博 ●市民窓口GL 松崎英子 ●保険・年金GL 高鳥伸也 ●生活支援GL 芝田栄子

◆産業部◆

●部長 岩瀧満彦 ●次長 田中正俊 ●企業誘致・雇用推進GL（兼商工振興GL） 日比野伸彦 ●観光振興GL 森下雅至 ●都市間交流・インバウンドGL 高鳥清美

【環境衛生課】

●次長 前野浩良 ●衛生・広域化推進GL 重田敬之 ●環境・水保全GL 出口雅浩 ●クリーンセンター次長 上窪弘之

【市民福祉課】

●課長 上野正博 ●市民窓口GL 松崎英子 ●保険・年金GL 高鳥伸也 ●生活支援GL 芝田栄子

◆産業部◆

●部長 岩瀧満彦 ●次長 田中正俊 ●企業誘致・雇用推進GL（兼商工振興GL） 日比野伸彦 ●観光振興GL 森下雅至 ●都市間交流・インバウンドGL 高鳥清美

【商工観光課】

●次長 阪本亮 ●技幹（1次産業振興担当）、計画・整備GL 河原弘和 ●食・地域創生戦略室長 畑中直樹 ●農業振興GL 小笠原章夫 ●農地集積・担い手育成GL 的場貴志 ●林業振興GL 大谷太一郎 ●鳥獣害対策GL 和久田恒義 ●水産振興GL 領家光章

【農林水産課】

●次長 阪本亮 ●技幹（1次産業振興担当）、計画・整備GL 河原弘和 ●食・地域創生戦略室長 畑中直樹 ●農業振興GL 小笠原章夫 ●農地集積・担い手育成GL 的場貴志 ●林業振興GL 大谷太一郎 ●鳥獣害対策GL 和久田恒義 ●水産振興GL 領家光章

【都市整備課】

●次長 石田勝一 ●技幹（都市計画・整備担当）、計画・幹線道路GL 田井隆行 ●道路河川管理GL 北村宗之 ●整備GL 茶谷益行 ●営繕GL 中山治和 ●空き家対策GL 野瀬昌寿 ●住宅管理GL

【環境衛生課】

●次長 前野浩良 ●衛生・広域化推進GL 重田敬之 ●環境・水保全GL 出口雅浩 ●クリーンセンター次長 上窪弘之

【市民福祉課】

●課長 上野正博 ●市民窓口GL 松崎英子 ●保険・年金GL 高鳥伸也 ●生活支援GL 芝田栄子

◆産業部◆

●部長 岩瀧満彦 ●次長 田中正俊 ●企業誘致・雇用推進GL（兼商工振興GL） 日比野伸彦 ●観光振興GL 森下雅至 ●都市間交流・インバウンドGL 高鳥清美

【上下水道課】

●次長 青木英希 ●上水普及経営GL 田中博恵 ●下水普及経営GL 小畑成人 ●上水建設管理GL 山本広和 ●下水建設管理GL 秦裕二 ●小浜浄化センター次長 大西博司

◆会計課◆

●会計管理者（次長） 山本佳代子 ●GL 竹原恵子

◆教育委員会事務局◆

●部長 西田雅志 ●次長 谷義幸 ●教育総務GL 福田雅一 ●学校教育GL 田中悟

【教育総務課】

●課長 澤谷欣弘 ●生涯学習GL 齋藤寛之 ●スポーツ振興GL 高鳥耕一 ●図書館長補佐 小笠原房子 ●若狭総合公園温水プール次長 藤本倫子

【生涯学習スポーツ課】

●課長 松宮真由美 ●文化会館長、文化文芸振興GL 渡邊英明 ●日本遺産活用GL（兼文化遺産活用GL） 下仲隆浩

【文化課】

●局長（部長） 齊藤睦美 ●次長（課長補佐） 領家直美 ●局長（部長） 松川雅弘 ●次長（課長補佐） 吉田美代子

◆議会事務局◆

●局長（部長） 齊藤睦美 ●次長（課長補佐） 領家直美 ●局長（部長） 松川雅弘 ●次長（課長補佐） 吉田美代子

◆監査委員事務局◆

●局長（部長） 松川雅弘 ●次長（課長補佐） 吉田美代子



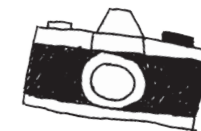
優秀な成績収めた選手・団体たたえる
「福井しあわせ元気」国体・障スポなどで活躍した13個人、2団体を表彰（文化会館・3月20日）

豪商の繁栄示す北前船遺産

日本遺産「北前船寄港地・船主集落」の主要な構成文化財「旧古河屋別邸」を特別公開（北塩屋・3月16日）



投資型クラウドファンディングを活用
小浜酒造が新商品開発プロジェクトの開始を発表。2日間で目標額400万円を集める（市庁舎・3月20日）



みんなで日本一の学校に

小浜美郷小学校で開校式が開かれ新2年生から新6年生の児童260人らが出席（金屋・4月3日）



在宅医療ニーズの高まりに 대응

医療法人「三愛会」が福井市のクリニックと在宅医療推進にかかる連携協定を結ぶ（遠敷七丁目・3月31日）



文化財活用による地域活性化のモデルに

国宝の明通寺・本堂で初めてとなる結婚式を米国在住のカップルが執り行う（門前・3月22日）



改修物件巡り町並み楽しむ

「重伝建地区改修物件見学ツアー」で参加者が小浜西組で改修された物件を巡る（鹿島・3月31日）

小浜の海に生息する魚や魚料理を紹介

小浜の魚をテーマにした企画展示「小浜のいろいろな魚たち」を9月末まで開催（食文化館・3月31日）



釈迦像に甘茶をかけてお祝い

釈迦の生誕を祝う「花まつり」で甘茶供養や寺巡りスタンプラリーを実施（長源寺・4月7日）



「昔懐かし」の駄菓子や遊びが集結

「一日限りの駄菓子屋さん」で昔ながらの駄菓子や射的などの遊びを楽しむ（清右エ門・3月24日）

高校生らが絵はがきをデザイン

市民活動団体「しろゆりかざり隊」が山川登美子の短歌をイメージした絵はがきを製作（千種一丁目・3月21日）



男性推進員の初加入で活動の広がり期待

新メンバーを含む「小浜市食生活改善推進員」の160人に委嘱状を交付（健康管理センター・3月31日）



暮らしの情報

小浜市役所
〒917-8585 小浜市大手町 6-3
☎0770-53-1111(代)
FAX 0770-53-0742(代)
HP <https://www1.city.obama.fukui.jp/>

イベント

第6回葉草に親しむ会

杉田玄白記念公立小浜病院 ☎52・09990

公立小浜病院では、近年関心が高まる健康茶についての講演会や、「解体新茶」など各種健康茶の試飲、薬草を使った食品の試食会を行います。

▼とき 5月25日(土)14時

▼ところ 公立小浜病院9階大会議室(大手町)

▼演題 健康茶のすすめ

▼講師 渡辺斉さん(日本植物園協会名誉会員)

お知らせ

グリーンカーテン講習会

環境衛生課 ☎64・6016

▼とき 5月25日(土)10時～14時
5月26日(日)14時

工業統計調査を実施

市民協働課 ☎64・6009

本調査は、国の工業実態を明らかにすることを目的とした、統計法に基づく重要な統計です。調査結果は中小企業施策や地域振興などの基礎資料として活用されます。統計調査員が伺いますので、協力をお願いします。

▼対象 従業者4人以上の全ての製造事業所



まちの駅「旭座」イベント情報

※5月予定の主なものをお知らせします

まちの駅3周年記念 旭座ワッショイ!

(※は屋外広場)

けんぴ亭 立川こはる独演会

▶とき 5月3日(金)14時30分～

▶料金 前売2,000円、当日2,500円

夢を乗せてGO!※

若狭東高校による乗用ミニ北陸新幹線

▶とき 5月4日(土)10時～16時

若狭の似顔絵職人 MARIKO ※

カラフルでかわいい似顔絵が10～15分で完成!

▶とき 5月4日(土)10時～16時

▶料金 1,000円/人

それいけ!アンパンマンショー

▶とき 5月4日(土)

①11時～②13時30分～

大道芸パフォーマンス※

▶とき 5月4日(土)

①14時30分～②17時～

山本さと子歌謡ステージ

▶とき 5月4日(土)16時～

NEIGHBORS COMPLAIN ライブ

▶とき 5月5日(日)15時～

▶料金 前売2,500円、当日3,000円

緑日広場(5月4日・5日)※

☎まちの駅 ☎52・2000

旨いもんすごろく in 小浜

▶とき 5月19日(日)9時30分～受付

▶定員 先着300人(4歳以上)

▶料金 中学生以上300人、小学生以下100円

☎小浜商工会議所 ☎52・1040

イタチたちの落語会

▶とき 5月25日(土)13時30分～

▶出演 若杯亭青葉ほか

▶料金 500円

☎メガネの正視堂 ☎53・0878

笑福亭生寿小浜旭座落語会

▶とき 5月26日(日)14時～

▶出演 笑福亭生寿、桂治門

▶料金 前売1,500円、当日2,000円

☎生寿事務局 ☎06・7896・8254

▼ところ 市庁舎前(大手町)
▼定員 各先着10人(初参加の人優先)
▼料金 無料
▼準備物 軍手、スコップ、汚れてもよい服装
※参加者にはグリーンカーテンセット(苗3本、プランター・土・肥料を各1個分)を無料提供します
※初心者向けの講習
※申し込みは環境衛生課まで

クリーンアップふくい大作戦

環境衛生課 ☎64・6016

市内全域で「クリーンアップふくい大作戦」を実施します。当日は、不法投棄のごみ、草刈りで刈った草木、側溝汚泥(ヘドロのみ)などを受け入れます。

▼とき 6月2日(日)8時30分～12時

▼ところ 燃やすごみセンター(谷田部)、不燃ごみリサイクルプラザ(深谷)

※雨天の場合も受け入れは実施
※家庭や事業所からのごみは受け入れできません

行政相談委員の再委嘱

市民協働課 ☎64・6009

総務大臣から4月1日付けで次の人が市の行政委員に再委嘱されました(平成31年4月1日から2年間)。
■中野純子さん(62歳・深野)

経済センサスー基礎調査

市民協働課 ☎64・6009

本調査は、事業所・企業の基本的構造を明らかにするとともに、各種統計調査の母集団情報を整備することを目的に、6月から11月に実施します。協力をお願いします。

▼対象 全ての事業所(新規事業所には調査員が調査票を配布します)

情報商材トラブルにご用心

生活安全課

インターネットなどを介して売買される情報を情報商材といいます。「誰でも簡単に稼げる」という広告を見つけ、30万円で購入した情報が、説明と違って収入が得られないという相談がありました。トラブルにならない

乾燥肥料の無料配布

衛生管理課 ☎52・1522

し尿を処理した後にできる「乾燥肥料」を無料配布します。1人30袋までで、なくなりしだい終了します。

▼とき 5月12日(日)8時30分～11時

▼ところ 衛生管理所(荒木)

※開封後は早めに散布し、必ず覆土してください。野外保管の際は必ずシートなどで覆ってください

上下水道料金の再振替日変更(5月のみ)

上下水道課 ☎64・6028

5月の大型連休に伴い、上下水道料金の再振替日が次のとおり変更となりますので、注意してください。

▼5月の再振替日 15日(水)

※6月以降は通常どおり毎月10日が再振替日です(再振替日が祝休日の場合は翌営業日)

市立図書館 今月のイベント

【こどもの読書週間企画】 おはなし会と ポンポンマスコット作り

とき 5月12日(日)10時30分～

対象 幼児～小学校低学年
※幼児は保護者同伴

内容 糸1玉を使って2種類のマスコット作り

定員 30人(前日までに要申込)

料金 無料※糸1玉を持参

【新元号 令和 スタート記念企画】 心機一転!読書も0冊スタート!! オリジナル「図書通帳」プレゼント

とき 5月2日(土)～

10冊以上本を借りた人に、読んだ本を記録できるオリジナル「図書通帳」を一人一冊プレゼントします。

※児童用・一般用それぞれ80冊限定(無くなりしだい終了)

おばま児童文学会「風夢」のおはなし会

とき 5月25日(土)11時～

問い合わせ
市立図書館(白鬚)
☎52・1042

しりつとしゃかん おはなしかい

とき 5月11日(土)

①10時30分～

②11時～

内容 ①0～2歳向け

②3歳以上向け

スポーツ

春の一緒に登りませんか

小浜山の会

小浜山の会では、登山の参加者を

温水プールチャレンジャー

温水プール ☎53・0450

若狭総合公園温水プールでは、水泳や水中歩行で進んだ距離を記録して、目標に設定した距離を目指す「チャレンジャー」を年間を通して募集します。

募集しています。

▼とき 5月26日(日)7時30分に嶺南

振興局若狭合同庁舎(遠敷一丁目)

駐車場に集合

▼ところ 百里ヶ岳(上根来・931)

▼対象 小学5年生以上

▼定員 先着40人

▼参加費 500円

▼申し込み 5月22日(水)までにボラ

ンティア・市民活動交流センター

☎52・7837まで



募集



プレミアム付商品券事業の参加店舗

商工観光課 ☎53・9705

市では、本年10月に控える消費税引き上げの影響を緩和させるため、低所得者および子育て世帯に対して、プレミアム付商品券の発行を予定しており、商品券が使用できる店舗の募集と店舗向け説明会を実施します。

▼募集期間 5月10日(金)～6月10日(日) 【説明会】

▼とき 5月14日(火)19時～
▼ところ 働く婦人の家(大手町)



河川愛護モニター

福井河川国道事務所 ☎0776・35・2661

▼期間 7月1日(令和2年6月30日)
▼内容 河川の状況報告(月1回など)
▼資格 20歳以上で北川または遠敷川からおおむね5km以内に住んでいる人
▼報酬 月額4580円(予定)
▼申込期限 5月31日(金)

健康・福祉



いきいき健診(生活習慣病健診)

健康管理センター ☎52・2222

▼とき 5月20日(日)、29日(水)、6月7日(金)、11日(火)
※5月は40～74歳までの国民健康保険加入者が対象

▼ところ 健康管理センター(南川町)
※6月11日は中名田公民館(下田)
▼内容 特定(基本)健診、がん検診(肺・胃・大腸・子宮頸・乳・前立腺)、B・C型肝炎ウイルス検査、骨検診
※6月11日は胃・子宮頸・乳がん検診なし

▼申込期限 健診日の10日前(定員有)
※特定健診は加入の健康保険者が発行した受診券が必要

後期高齢者医療制度加入者の個別健診(無料)

健康管理センター ☎52・2222

▼とき 5月7日(火)から
▼内容 基本健診、がん検診(肺・胃・大腸・子宮頸・乳)
▼受診方法 健康管理センターが発行する受診券を持って、指定の医療機関で受診
※対象になる人は健診内容によって異なるため、問い合わせください

歯のゼミナール

健康管理センター ☎52・2222

若狭地区歯科医師会では、歯のゼミナールを開催します。

▼とき 6月8日(土)13時30分～16時30分(受付は16時20分まで)

▼ところ 健康管理センター(南川町)
▼内容 歯の検診・相談、フッ素塗布、ブラッシング指導、咬合力測定など
※ブラッシング指導は年長児から
小学6年生まで
※申し込み不要。参加費無料



高齢者の肺炎球菌感染症定期予防接種

健康管理センター ☎52・2222

▼とき 5月15日(令和2年3月31日)

▼対象 ①国で定める指定年齢の人
②60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスなど、重い病気のがある人(身体障害者手帳の内部障害1級程度)
※①は5月中旬に通知、②は本人の申し込みが必要

健康・福祉



がん出張相談・サロン

県看護協会 ☎0776・54・8620

相談員による出張相談およびサロンを開催します。サロンでは仕事との両立に関するミニ講座も実施します。

▼とき 5月21日(火)【相談】10時～12時【サロン】13時～15時
▼ところ 公立小浜病院9階大会議室(大手町)

▼料金 無料

後期高齢者医療制度加入者の個別健診(無料)

健康管理センター ☎52・2222

▼とき 5月7日(火)から
▼内容 基本健診、がん検診(肺・胃・大腸・子宮頸・乳)
▼受診方法 健康管理センターが発行する受診券を持って、指定の医療機関で受診
※対象になる人は健診内容によって異なるため、問い合わせください

▼負担金 3300円(生活保護受給者は無料)

※市外の医療機関で接種の場合、別途費用がかかる場合有
※医療機関への事前予約が必要で、過去に接種した人は対象外

認知症予防のための体操教室

地域包括支援センター ☎64・6015

市では、認知機能アップに効果があるといわれる運動プログラムを取り入れた体操教室を開催します。

▼とき 5月15日(水)～8月7日(水)までの毎週水曜日 全12回 いずれも9時30分～11時30分

▼ところ 健康管理センター(南川町)
▼対象 もの忘れが気になる65歳以上の市民

▼定員 先着25人
▼料金 200円/回
▼申込期限 5月10日(金)

がん出張相談・サロン

県看護協会 ☎0776・54・8620

相談員による出張相談およびサロンを開催します。サロンでは仕事との両立に関するミニ講座も実施します。

ふるさと納税協力事業者を募集

本市のふるさと納税の返礼品を提供していた協業事業者は50社を超え、平成30年度の受入額は3億5千万円と昨年度を上回りました。

市では、さらなる受入額の増加を目指し、下記のとおり事業者向けの説明会を開催します。
※主に楽天ふるさと納税サイトに関する説明

【事業者向け説明会】

▶とき 5月24日(金)
10時～10時30分(1回目)
14時～14時30分(2回目)

▶ところ 市庁舎4階大会議室(大手町)

▶参加条件 市内に本社または事業所を有することなど

▶返礼品の条件 市内で生産された物品または提供されるサービスであること

ふるさと納税協力事業者向けの補助金を創設

市では、ふるさと納税の返礼品に登録する新商品の開発や登録されている返礼品の改良に必要な経費の一部を補助します。また、下記のとおり補助金に関する説明会を開催します。

■補助対象経費 機械購入、パッケージの作成など
■補助率 3分の1
■限度額 1社あたり50万円

※本事業を活用して生産される製品は必ず返礼品に登録していただきます

【補助金に関する説明会】

▶とき 5月24日(金)
10時30分～11時(1回目)
14時30分～15時(2回目)

▶ところ 市庁舎4階大会議室(大手町)

※「協力事業者向けの補助金」「協力事業者募集」に関する問い合わせは、人口増未来創造課 ☎64・6008

病児病後児保育所がオープンします

■問い合わせ 子ども未来課 ☎64・6013

保護者の仕事などの都合で、「病気(当面病状の急変は認められない)」や「病気回復期のため集団保育ができない」子どもを保育する「病児病後児保育所 バンビーナサポート」が新設されます。

※利用するには 事前登録 と 医師の診断書が必要

▶ところ 小浜市多田2-2-1(中山クリニック内) ☎56・2631

▶対象 市内に居住するおおむね小学3年生以下の子ども

▶定員 病児・病後児 各2人

▶利用料 1,000円/日

▶その他 5月上旬開所予定



小浜のまちに笑顔を広げる 民生委員・児童委員の日 活動強化週間

■問い合わせ 市民福祉課 ☎64・6011

5月12日は「民生委員・児童委員の日」です。小浜市では民生委員協議会連合会所属の100人がそれぞれの地域で活動しており、活動強化週間には、全国23万人の民生・児童委員が一斉にさまざまなPR活動を展開します。

■活動強化週間 5月12日(日)～18日(土)

【小浜市民生委員協議会連合会】

▶活動内容 定められた担当区域でサロンの運営や家庭訪問、見守り、相談支援活動

▶人数 民生・児童委員91人、主任児童委員9人

※生活するうえで困ったことがあるときは、担当区域の民生委員・児童委員に気軽に相談してください。守秘義務により、秘密は固く守ります

JR小浜線、あいあいバスがお得に！

利用助成制度を活用ください

■問い合わせ 北陸新幹線・総合交通推進課 ☎ 64・6067

市では、JR小浜線およびあいあいバスを利用する人に、利用助成を実施しています。ぜひ活用いただいて公共交通機関を利用しましょう。

【利用助成一覧】

助成内容	対象者	助成額	限度額
JR小浜線通学定期(3カ月、6カ月)	市内に居住する高校生などを養育する保護者	購入額の15%	なし
JR小浜線回数乗車券	市内に居住する人	購入額の10%	1,000円/組
JR小浜線団体利用者	市内に居住または通勤・通学・通院する人	団体割引引き後の20%	片道400円/人
JR小浜線無料駐車場の提供(小浜駅)	定期乗車券または往復乗車券の購入者(住所要件なし)	駅前市営駐車場料金の100%	往復乗車券購入者は16h/台
あいあいバス通学定期(1カ月、3カ月、6カ月)	市内に居住する高校生などを養育する保護者	購入額の50%	なし

※高校生の通学定期では、ひとり親家庭に該当する場合、助成額が異なります。助成を受けるためには、市税を滞納していないなど一定の条件があります。詳しくは、北陸新幹線・総合交通推進課までお問い合わせください

さばトラななちゃんが名所を行脚！

あいあいバスに新車両が登場

■問い合わせ 北陸新幹線・総合交通推進課 ☎ 64・6067

市内を運行しているあいあいバスの5号車(池河内線)が新車両になります。

- ▶特徴
- ①池河内沿線の名所やさばトラななちゃんをラッピング
 - ②低床ノンステップバスで、乗降時に床が下がるなど利用者に優しい



あいあいバスの日曜日の利用は、電話予約が必要です！

- ▶予約受付 利用時刻の1時間前までに予約が必要です
- ※ただし、「午前9時までの便」または「5人以上での利用」の場合は、前日17時までに予約をしてください
- ▶予約受付電話番号
- 泊線・田島線 三福タクシー ☎ 52・1414
 小屋・池河内線 大和交通 ☎ 56・3333



小浜税務署では、事業者を対象とした消費税軽減税率制度等説明会を開催します。

多くの事業所に関係する制度ですので、ぜひ参加してください。

※駐車場が限られているため、なるべく公共交通機関などを利用してください

※会場の収容人数の都合により、参加できない場合もあります

市街地で新しく店を始める人・起業する人を応援します！

■問い合わせ 商工観光課 ☎ 53・9705

市では、市街地で飲食店・土産物店を始める人、市内で新たに創業する人に対して、必要な経費の一部を補助します。

【飲食店・土産物店を出店する人向け補助金】

- ▶対象者
- ①JR小浜駅(駅前町)から海の駅エリアまでにある空き店舗等を活用して飲食店を開始する人
 - ②まちの駅(白鬚)から三丁町までにある空き店舗等を活用して飲食店または土産物店を開始する人
- ▶対象経費
- 店舗改装費(ただし店舗兼住宅の場合の住宅部分については対象外)
- ▶補助限度額
- 飲食店:100万円、土産物店:50万円
 ※実際に要した経費の2分の1を補助
 ※随時受付中。対象者など詳しくは問い合わせください



【創業者向け補助金】

- ▶対象者
- ①現在、事業を営んでおらず、本年度中に創業する人
 - ②市内企業で平成30年10月から本年度中に、先代から事業継承を行い、かつ本年度中に新分野に進出する人
 - ③事業を営んでいて、本年度中に新たに法人を設立する人
 - ④市外で事業を営んでいて市内に移転する人
- ▶対象経費
- 建物取得費、店舗改装料、店舗賃借料、設備費、販路開拓費、広告宣伝費
- ▶補助限度額
- | | 右記以外 | 40歳未満または女性 | U・Iターン者 | 空き店舗を活用し、3人以上の新規雇用 |
|--------|------|------------|---------|--------------------|
| 中心市街地 | 20万円 | 30万円 | 30万円 | 40万円 |
| その他の地域 | 10万円 | 20万円 | 20万円 | 30万円 |
- ※いずれも補助率2分の1
- ▶受付開始 4月25日(☎)
- ※「飲食店・土産物店を出店する人向け」「創業者向け」補助金については、審査を経て採択を決定。申請書など詳しくは市公式ホームページを参照

便利な施設「四季菜館」の利用を！

■問い合わせ 四季菜館 ☎ 56・0070

わかさ国府の郷 四季菜館



「四季菜館」は、農産物の加工や調理実習、会議・研修会など、さまざまな用途で利用できる公共施設です。道の駅「若狭おばま」(和久里)に隣接した立地で、駐車場も完備しています。皆さんぜひ利用してください。

- 住所 和久里24-25-1
 利用可能時間 9時～22時
 休館日 毎週水曜日(水曜日が祝日の場合は開館し、翌平日を休館)、第3日曜日、年末年始

施設内容・利用料金

- 【調理実習室】
 料理教室やお菓子づくりに最適
 収容人数 36人
 設備 調理台6卓、レンジなど
 料金 3時間500円(1卓)～
- 【農産品加工室】
 地元農産物の加工体験に活用
 収容人数 10人
 設備 調理台3台、かまどなど
 料金 3時間1,000円～
- 【会議室】
 講師を招いた研修会や会議に
 収容人数 70人
 設備 机、イス、マイクなど
 料金 3時間1,000円～
- ※原則、営利・営業目的では利用できません

利用方法

- ①四季菜館窓口や電話で施設の空き状況を確認
- ②仮予約(6カ月前から可能)
- ③事前に使用許可申請書を四季菜館に提出して、使用許可書と納付書を受け取る
- ④指定金融機関で納付書により使用料金を支払い
- ⑤使用当日は使用許可書と納付書を提示して利用



小浜税務署からのお知らせ

消費税軽減税率制度等説明会

■問い合わせ 小浜税務署 法人課税部門 ☎ 52・6509



- ① 10時30分～11時30分
- ② 13時30分～14時30分

※両日とも上記の時間に2回ずつ開催

ところ 小浜税務署 会議室(一番町)

内容 軽減税率制度の概要、制度対応に係る支援制度(補助金等)など

定員 50人/回



勤務先 (株)オーイング 本社
 いすだ いずみ さん
伊須田 泉 さん
 (23歳・東市場)

現場で気持ちよく働ける環境に

昨年4月から警備や人材派遣などを手掛けるオーイング本社(高浜町)の総務部で勤務している伊須田さん。主に電話や来客への対応、企業の顔とも言える、警備などの現場で働く人たちの制服管理などを任されています。「入社当時は、社会人一年目で会社の代表電話をとることにプレッシャーを感じていた」と振り返り、「頼りになる先輩をお手本にしながら、最近では気負いなく対応できるようになってきました」とほほ笑みます。上司の部長も、「正面から仕事に向

き合い、何事もスピーディーで的確にこなしてくれている」と太鼓判。さまざまな部署の社員と関わり、情報交換をしながら、できる仕事を増やしていこうとしている伊須田さん。「地域の安全と安心を守っている現場の人たちが気持ちよく働ける環境づくりに貢献したい」と意気込みます。地元で働くようになり、人の温かさを改めて実感。「職場の環境に恵まれていることや、見守ってくれる家族がいることに感謝して、自分自身も成長していきたい」と話してくれました。



雲浜獅子保存会 舞方
 やの しゅうへい さん
矢野 修平 さん
 (26歳・一番町)

きらり! 小浜人

小浜の祭りの魅力伝えたい

毎年5月に行われる小浜神社(城内一丁目)の祭礼「お城祭り」で奉納される「雲浜獅子」。矢野さんは、老若2頭の雄獅子が1頭の雌獅子を巡って争う物語で、主に若い雄獅子の舞方(舞い手)を務めます。「雲浜獅子は、姉妹都市の川崎市(埼玉県)から伝わった獅子舞に、京都など関西文化の影響も加わった、小浜独自のもの」と話す矢野さん。その素晴らしさを全国に広めたいと、稽古や県内外での出張公演の様子などを、SNSを通じて積極的に発信しています。

「江戸時代の絵巻物には、広峰神社(千種一丁目)の祇園祭と八幡神社(男山)の放生祭がひとつだったころの祭礼の様子が描かれていて、そこには雲浜獅子の姿もあります。これらが再び集結する場を作ることが夢」と話す矢野さん。「全国でも珍しい、多種多様な出し物が特徴の『小浜の祭り』。その魅力が日本中にPRしたいです」と、熱意に満ちた表情で語ります。「2025年5月2日(祝)・3日(祝)の2日間、宮入りや地区内の巡行を行います。ぜひ見に来てください!」



女子バレーボール部 キャプテン
 はたけなか のぞみ さん
畠中 希実 さん
 (小浜第二中学校3年生)

一体感生まれ楽しさ増した

バレーボール一家で育ち、小学4年生のときに地域のクラブでプレーを始めた畠中さん。「ボールを床に落とすと失点するため、ボールを拾い上げて、つながったときに達成感が得られる」と競技の魅力を語ります。畠中さんがキャプテンを務める小浜第二中学校の女子バレーボール部には2・3年生15人が所属。「個々のレベルが上がってきたことで、チームとしての一体感を強く感じるようになり、競技がどんどん楽しくなってきた」と笑顔をみせます。

若狭地区の選抜メンバーに選出され、キャプテンにも起用されるなど多彩な活躍をみせる畠中さん。顧問の山口先生は、「自分たちでチームを作るという意識が高く、部員を引っ張ってくれている」と目を細めます。目標に掲げているのは地区大会で優勝し、県大会へ出場すること。「165センチの長身を生かして、どんなトスでも打ち込める選手に成長したい」と意欲をみせ、「プレーで貢献してチームを勝利に導きたいです」と明るくハキハキと話してくれました。

夢への道は一つじゃない

3年生7人、2年生5人が所属する若狭高校美術部。展示会やコンクールに向けた作品作りや、地域や事業所の依頼に応じたデザインの提供など、さまざまな活動を行っています。部長の田中さんは主に水彩画を制作。現在は、7月に開催予定の卒業作品展に向けて、作品作りに励んでいます。「部員たちの創作分野は、絵画や切り絵、粘土造形などバラバラで、活動も好きな時に来て好きな時に帰る『フリースタイル』な部」と話し、「部室でそれぞれ創作をしながら、みなでおしゃべりして楽しんでいます。」

部員たちは主に水彩画を制作。現在は、7月に開催予定の卒業作品展に向けて、作品作りに励んでいます。「部員たちの創作分野は、絵画や切り絵、粘土造形などバラバラで、活動も好きな時に来て好きな時に帰る『フリースタイル』な部」と話し、「部室でそれぞれ創作をしながら、みなでおしゃべりして楽しんでいます。」



美術部 部長
 たなか きえ さん
田中 紀衣 さん
 (若狭高校3年生)



地域おこし協力隊おススメ

小浜百景

第43回

はんじょうじ 飯盛寺

飯盛寺は、ただがたけ、あおばさん、多田ヶ岳、青葉山と並ぶ若狭三山の一つ、飯盛山の中腹に建っています。

飯盛寺を紹介してくれた加斗公民館長の木村さんによると、ほかの地域の人とは、同じ『飯盛』でも、山は『イイモリ』、寺は『ハンジョウ』、地域は『ハンセイ』と、さまざまな読み方があることにとても興味が湧くようです。

実際に訪ねてみて、私が特に魅力的だと感じたのは、シンプルながらも美しいかやぶき屋根です。明治40年に一度、波形の瓦を用いる「椽瓦葺」になったあと、平成7年に再びかやぶきに戻されたというこの屋根。桜の薄桃色とのコントラストは、今も美しい姿を見せてくれています。



【アクセス】
小浜市飯盛 145-1
JR小浜駅から車で16分
小浜西ICから車で9分

【文と写真】
地域おこし協力隊 オカモト



特発性正常圧水頭症の特徴チェックシート

- 認知症の症状
 - 物忘れが多くなってきた
 - 一日中ぼんやりと過ごすことが多い
 - 呼びかけに反応が遅くなった
 - 声が小さい、表情が乏しくなる
- 歩行障害
 - 小刻み・すり足で歩く
 - 足を開き気味に歩く
 - 不安定で転倒することがある
- 尿失禁
 - 気がついたら失禁している

特発性正常圧水頭症による認知症の原因が特定されず水頭症(脳に髄液が余分にたまる状態)になり、認知症・歩行障害・尿失禁などの症状が現れます。ペンギンのような「小刻みなガニ股歩行」が特徴的です。次のチェックシートに2つ以上当てはまる場合は、頭部MRI検査での精密検査をおすすめします。

手術で治せる認知症 “特発性正常圧水頭症”

健康生活のびら



杉田玄白記念 公立小浜病院
■問い合わせ 52・0990

脳神経外科
根石 拓行 医師

手術で治せる認知症

iNPHは、発症からおおむね3年以内であれば、手術で約70%の人の歩行障害や認知症が改善します。従来の手術では脳の中にチューブを差し込んでいましたが、小浜病院では脳を直接触らずに治せる手術(腰椎腹腔シヤント術)を行っています。傷口は腰部、腹部、側腹部の3カ所の小さな傷だけです。

認知症患者の5%がiNPH

iNPH患者は、認知症患者の5%程度いるとされています。高齢者の5、6人に1人が認知症と仮定すると、市内には50人以上の患者が潜んでいることとなります。近年、小浜病院でiNPHに対する手術を行った数はわずか十数例しか無く、まだまだ多くの患者が身近に潜んでいると考えられます。「がに股歩行・小刻み歩行の認知症」の症状がみられるなど、疑いがある場合は、脳神経外科に相談してください。



▲平成元年1月号表紙

平成31年4月1日に新元号「令和」が発表され、5月1日から令和元年がスタートします。そこで今回、64年1月7日を最後に「昭和」の時代から変わった「平成」元年を、当時の『広報おばま』の記事と写真で振り返ります。

「広報おばま」で振り返る 小浜のあの時 平成元年



①【3月号】大型観光キャンペーンイベントとしてSLを誘致 ②【6月号】県立図書館若狭分館オープンを今富小広報委員がリポート ③【10月号】県立大学小浜キャンパスの設置が決定



④【8月号】昭和63年に開場され海水浴客でにぎわう鯉川シーサイドパークなど ⑤【12月号】ふるさと創生事業の計画概要が決定 ⑥【2月号】近畿自動車道の敦賀-舞鶴間を「建設を開始すべき路線」と位置づけ ⑦【5月号】内外海小学校の土地造成工事が開始 ⑧【11月号】海王丸が小浜湾に入港

「広報おばま」の主な掲載記事

平成元年 1989年

- 2月号 近畿自動車道敦賀線の敦賀・舞鶴間(72km)全線が基本計画に格上げ⑥
- 4月号 8年ぶりにSL機関車が臨時急行列車として小浜線を運行①
- 5月号 阿納尻、堅海、矢代小学校の3校を統合した内外海小学校の造成工事が着工⑦
- 6月号 県立図書館若狭分館(現・若狭図書館学習センター・南川町)が完成②
- 8月号 環境庁(現・環境省)が行った全国航空継続観察で若狭高校理化学研究部が観察員となった本市が宮崎県の3市町村に続き4位入賞
- 10月号 県立大学生物資源学部の海洋生物資源学科の設置が決定③
- 11月号 嶺南初の3年制看護専門学校「公立若狭高等看護学院」が平成2年4月の開校を目指して建設工事が進められる
- 11月号 桑田テント(千種一丁目)製作の帆が張られた運輸省(現・国土交通省)の練習帆船・海王丸が小浜湾に入港⑧
- 12月号 平成2年1月から毎月第2、第4土曜日は市役所を閉庁
- 12月号 「マーメイドテラス建設事業」など平成2年度から11年度まで取り組む市のふるさと創生事業「海に抱かれた歴史と文化のまちづくり」の計画概要が決定⑤

■子育て情報

<p>お外であそぼう※ とき：15日㊦ 9時30分～11時30分 ところ：子育て支援センター ☎同 ☎56・3386 支援センターのまわりをみんなで散歩しましょう</p>	<p>親子運動遊び※ とき：17日㊦ 10時～11時 ところ：子育て支援センター ☎同 ☎56・3386 子どもと一緒に体を動かして遊びます。親子でのふれあいを楽しみましょう</p>	<p>ママヨガ※ とき：22日㊦ 9時30分～11時30分 ところ：子育て支援センター ☎同 ☎56・3386 ヨガ講師による産後ヨガです。ママの体をととのえましょう</p>	<p>1階窓口延長 毎週金曜日（祝日を除く）、市役所1階の各課窓口では、執務時間を18時30分まで延長しています。</p>
<p>誕生会※ とき：29日㊦ 9時30分～11時30分 ところ：子育て支援センター ☎同 ☎56・3386 今月に誕生日を迎えるお子さんのお祝いを楽しみましょう</p>	<p>子育てワイワイ広場 とき：13日㊦・27日㊦ 9時30分～12時 ところ：健康管理センター ☎同 ☎52・2222 未入園児の親子に2階和室を開放しています。交流の場としてどうぞ</p>	<p>母乳育児相談 とき：13日㊦・27日㊦ 10時～11時30分 ところ：健康管理センター ☎同 ☎52・2222 助産師による母乳育児の相談です。体重、哺乳量の測定も可能です</p>	<p>スクスク元気っ子教室 とき：21日㊦ 10時～10時30分受付 ところ：健康管理センター ☎同 ☎52・2222 離乳食の試食や相談、発育・発達、育児など子育て相談。身体計測も可能です</p>

■今月の休館日

市立図書館
1日㊦㊧・3日㊦㊧・4日㊦㊧・5日㊦㊧・7日㊦㊧・14日㊦㊧・19日㊦㊧・21日㊦㊧・22日㊦㊧・28日㊦㊧

若狭図書学習センター
7日㊦㊧・13日㊦㊧・20日㊦㊧・27日㊦㊧
※23日㊦㊧は2Fのみ休館

温水プール
7日㊦㊧・13日㊦㊧・20日㊦㊧・27日㊦㊧
※1日㊦㊧～6日㊦㊧は10時～18時開館

市民サービスコーナー
1日㊦㊧・3日㊦㊧・4日㊦㊧・5日㊦㊧・6日㊦㊧・19日㊦㊧
※2日㊦㊧は臨時開館

■今月の休日当番医

1日㊦㊧：★山手医院(山手一丁目) ☎53・5511	12日㊦㊧：★本馬医院(水取一丁目) ☎52・2233
2日㊦㊧：中山クリニック(多田) ☎56・5588	19日㊦㊧：★小津外科医院(日吉) ☎52・0072
3日㊦㊧：★吉井医院(塩竈) ☎52・0028	26日㊦㊧：★しんたにクリニック(駅前町) ☎64・5321
4日㊦㊧：★田中病院(遠敷十丁目) ☎56・5353	※5日・6日・26日の当番医が、4月号掲載時から変更されていますので、ご注意ください
5日㊦㊧：いちせきクリニック(南川町) ☎53・2415	※★印のついた当番医の日は、小児患者は、杉田玄白記念公立小浜病院(大手町)で小児科医が休日診療を行います
6日㊦㊧：★しお内科クリニック(南川町) ☎53・2407	

編集後記

●今月号では平成元年を広報おぼまの写真や記事で振り返る記事を掲載(P20参照)▶紙面を通してその時代を知り、懐かしむきっかけにしたいですね(竹)

●いよいよGW目前、毎年この時期を過ぎると急激に暑くなる気がします▶しかも今年は10連休で行事も目白押し。気温に関わらず「暑い」日々になりそうです(池)

■体や心・生活の相談

<p>精神保健相談※ とき：7日㊦、21日㊦ 9時30分～11時30分 ところ：若狭健康福祉センター ☎同 ☎52・1300 心の病気や、アルコール問題、認知症に関する相談に精神科医が応じます</p>	<p>エイズ・肝炎相談、検査 とき：20日㊦ 9時～10時30分 ところ：若狭健康福祉センター ☎同 ☎52・1300 匿名で、エイズ・肝炎に関する検査や相談(月～金)を受けることができます</p>	<p>こころの相談※ とき：毎週㊦ 10時～16時 ところ：小浜市社会福祉協議会 ☎同 ☎56・5800 とき：毎週㊧ 12時～17時 ところ：つみきハウス ☎同 ☎53・1190 心の悩みを相談してください</p>
<p>心配ごと相談 とき：8日㊦ 13時～16時 ところ：小浜市社会福祉協議会 ☎同 ☎56・5802 介護など生活での困りごとの相談に応じます</p>	<p>人権相談 とき：21日㊦ 13時～15時 ところ：働く婦人の家 ☎法務局 ☎52・0238 悩みごと、心配ごとのあたる人は、気軽に相談してください</p>	<p>カフェ・ぼ～れ とき：9日㊦ 13時30分～15時 ところ：旧花水木(鹿島) ☎坂上和代さん ☎090・5686・4147 認知症予防の活動や相談ができます※参加費100円</p>
<p>心配ごと相談 とき：8日㊦ 13時～16時 ところ：小浜市社会福祉協議会 ☎同 ☎56・5802 介護など生活での困りごとの相談に応じます</p>	<p>カフェ・ぼ～れ とき：9日㊦ 13時30分～15時 ところ：旧花水木(鹿島) ☎坂上和代さん ☎090・5686・4147 認知症予防の活動や相談ができます※参加費100円</p>	<p>おひさまカフェ とき：21日㊦ 10時～12時 ところ：清右エ門(遠敷) ☎Fフォーラム武藤さん ☎090・2039・9705 認知症予防に関わる人たちの憩いの場です※参加費100円</p>

■法律や行政・その他の相談

相談名	開催日	時間	ところ	問い合わせ
弁護士無料相談※	7日㊦	13時30分～15時	働く婦人の家	福井弁護士会 ☎0776・23・5255
法律相談(消費生活トラブル)※	9日㊦、23日㊦	14時～16時	嶺南消費生活センター	同 ☎52・7830
出張年金相談※	9日㊦、23日㊦	10時～12時、13時～15時	文化会館4階	敦賀年金事務所 ☎0770・23・9905
高齢者専門相談(法律)※	16日㊦	13時～16時	嶺南地域福祉相談・介護実習普及センター	同 ☎52・7832
結婚相談	16日㊦	9時30分～11時30分	文化会館4階	子ども未来課 ☎64・6013
結婚相談(本人のみ)	25日㊦	13時30分～15時30分		
行政相談	21日㊦	13時30分～14時30分	市役所1階101会議室	市民協働課 ☎64・6009
赤い羽根法律相談会※	26日㊦	13時～16時	サン・サンホーム小浜	わかさリーガルパートナーズ ☎56・5533(平日9時～17時)

au お得な情報をおとどけっ!

facebook 「E-クーポンショップおぼま」で検索

twitter @aushopobama

auショップ小浜 ☎0800-7002298

全車種やります! 特別割引!
地域貢献キャンペーン実施中!

小浜自動車学校

地域の皆様に愛され
貢献できる学校を目指します

〒917-0023 小浜市府中14-23
☎0120-52-0839

GWは濱の湯へ行こう～!

5月1日(水) 2日(木) 5月3日(金)～5日(日)

即位の日祝い 端午の節句
日本酒風呂 菖蒲湯
本物投入

小浜市川崎3-4 御食園若狭おぼま
食文化館内 ☎0770-53-4126
お食事だけの利用もできます!

第20回JAふれあい企画コンサート
梅沢富美男劇団
～特別公演 in フェニックス・プラザ～

平成31年10月13日(日)
【第一部】10:30～12:45頃まで
【第二部】15:00～17:15頃まで
フェニックス・プラザ
若狭牛セット 若狭牛ジュース購入で招待!!

【お問い合わせは】JA若狭 各支店まで

安全と快適を生む環境づくり。
ビル総合管理・警備保障システム

AIVIX
株式会社アイビックス

若狭支店 / 917-0241 小浜市遠敷7丁目112
TEL:0770-56-0266 FAX:0770-56-0268

安心と信頼 地元の石屋さん
お墓ディレクター(1級)在籍
(日本石材産業協会登録第12-100024号)

(有)杉田石材店
第2・第4土曜と毎週日曜、祝祭日は休業しています。
お電話でのご相談も承ります。
小浜市小浜広峰55
☎(0770)52-0748・FAX(0770)52-0853

4K対応テレビには
BS4K放送対応STBを
おすすめします!

BS4K放送対応 STB(2TB HDD 内蔵)
BS4K放送が見れて! 録れて!
取付料金 25,000円(税別)!

詳しくはチャンネルOまでお問い合わせください。
☎(0770)52-7200

ゴミ分別・収集日通知無料アプリ!
ごみサポ!
完全無料
分別検索 アラーム通知

スマホ全対応

自治体・学校教育機関向けアプリ・データセンター
福井システムズ株式会社
若狭営業所
小浜市小浜清池102 TEL:52-6360
URL: http://www.fukui-systems.co.jp/

人の動き(4月1日現在)

- 人口 29,262人 (前月比-76人) (前年同月比-270人)
- 男性 14,356人
- 女性 14,906人
- 世帯数 11,997世帯
- ・異動 転入 209人 転出 267人
- 出生 14人 死亡 32人



桜まつり（小浜公園・4月7日）

満開の桜の下には、いろんな「わ」がある。
花見客が“輪”になってごちそうを囲む姿。
春の陽気に誘われて、ついついまどろむ平^{へい}“和”な時間。
美しい花に見とれて、「“わ”あ」ともらす感嘆の声。
幸せな「わ」を、その手にたくさんつかんで、
明るい未来を引き寄せよう。

市内のイベント情報は
観光協会公式サイトから



公式Facebookで
地域の情報を発信中

